

大人じゃない。でも子どもでもでもない！

そんな君のためのブックガイド

2015年 8月発行



今回のイラストは
ヘタしめがねさん
からです。

☆☆イラスト募集☆☆

ティーンズコーナーでは、
皆さんのオリジナルイラストを大募集！
『GATE★BOOK』の表紙にしたり、
ティーンズコーナーに展示したり♪
ティーンズコーナーのイラスト用ポストに入れてね☆

図書館ホームページはこちらから



(携帯電話用)



(PC・スマートフォン用)

小学生でもわかるスマホ&パソコンそもそも事典

秋田勘助/著 C&R研究所

そもそもワードって何なの？ そもそもスマホで何ができるの？ わかっていそうで実はよく知らないパソコン・スマホやエクセル、ラインなど、知っておきたい事柄の基礎知識をわかりやすく Q&A で図解する。



生きる 劉連仁の物語

森越智子/作 谷口広樹/絵 童心社

1944年9月、日本軍により中国から連れ去られた劉連仁は、苛酷な炭鉱労働から逃亡し、北海道の山中でひとり、13年間生き抜いた。奪われた、人としての尊厳をとり戻すための孤独な闘いの物語。

2.43 清陰高校男子バレー部

壁井ユカコ/著 集英社

田舎の弱小男子バレーボール部に、東京の強豪校からワケあり選手がやってきた。目指すは全国！ まぶしいほど純粋、てれくさいほどまっすぐな青春小説。『集英社 WEB 文芸レンザブロー』連載を単行本化。

《続編》2.43 清陰高校男子バレー部 second season

バレーバカ天才セッターやプレッシャーに弱いエースが集う凸凹チーム清陰と、県内最強エースが率いる福蜂工業。“春高バレー”福井県代表の座を懸け、熱い戦いが始まる！

幽霊なんて怖くない BISビブリオバトル部

山本弘/著 東京創元社

夏休みを迎えた美心国際学園(BIS)ビブリオバトル部のメンバーは、「怖い話」と「戦争」のふたつのテーマバトルに挑む！ ビブリオバトル青春小説第2弾。

☆続編でました☆死神うどんカフェ 1号店<5杯目>石川宏千花/著

そこの青い花

穴戸ひろゆき/著 合同フォレスト

東京から和貴の通う小学校に転校してきた少女、遙子。都会の雰囲気身をまとう遙子に浮き足立つ男子生徒達。そして、女子生徒達の軽い嫉妬。しかし、その小さなくずぶりは陰湿な「いじめ」の炎として燃えさかり…。

14歳〈フォーティーン〉 満州開拓村からの帰還

澤地久枝/著 集英社新書

昭和を見つめ、一貫して戦争や国家を問うてきた著者の原点となったのは、十四歳での敗戦体験だった。満州でむかえた敗戦、難民生活と壮絶な引き揚げ体験。自身がかぐり抜けてきた「戦争」のすべてを、いま、赤裸々に綴る。

マザーランドの月

サリー・ガードナー/著 小学館

もし、なにかがちがったら、とおれは考える。もし、サッカーボールが塀の向こうへ行ってなかったら。もし、ヘクターがそれを探しにいかなければ。もし、彼が恐ろしい秘密をだれかにうちあけていれば…。壮大な「もし」の物語。



サッカーの科学 洋泉社

一流サッカー選手のドリブルやフェイント、トラップ、フリーキックなどのスーパープレーのメカニズムを分析。さらに、脳科学から見たファンタジスタの脳の使い方や、運動生理学にもとづくトレーニングメニューなどを紹介する。

キャッチャーの科学 洋泉社

キャッチャーにとってもっとも大事な能力の1つである配球。打たれない配球の考え方や、キャッチャーに必要な全技術、打者タイプ別攻略法を解説する。キャッチャーの疑問に答えるQ&Aも掲載。

つかってみよう

【レファレンス】

レファレンスとは...

簡単に説明すると「調べもの、探しもの、お手伝いします」ってこと。

今回も図書館のレファレンスについて紹介するよ！



今回は「**山形の方言を調べる編**」をお届けします。



地元のおじいちゃんが語る謎の言葉、わからないままにしないで、そんな時は図書館へ！

日本の特定の地域で使われている「方言」について意味などを知りたいときは、**方言辞典**で調べてみよう！

【例題】 山形県各地域の方言「めんご」「ちょす」「おしょうしな」の意味を知りたい。

→【答え】① めんご ⇒ かわいい子 「めんごいねー」

② ちょす ⇒ (物を) いじる【全県】 他には：ちょすな ⇒ いじるな

③ おしょうしな ⇒ ありがとう【置賜】

《調べるのに使用した本》

『山形県方言辞典 山形県方言研究会』、『郷土の研究 方言をしらべよう ②東北地方』

1冊目の資料には、語源と思われる漢字、用例、使用されている地域名、出典の資料が掲載されているのでとても便利。

山形県の方言を調べるなら、郷土資料コーナーにも県内各地域の方言の資料がたくさんあるよ。

初めて出会った外国語のようにみえても、語り継がれてきた大切な言葉なんだ。話せるようになれば世界がひろがるかもしれないね。

全国各地の方言辞典は、『現代日本語方言大辞典 明治書院』『日本方言大辞典 小学館』『日本方言辞典、標準語引き 小学館』など。同じ言葉が、他の地域では違った言葉で語られているのがわかって興味がわくよね。

次号もお楽しみに♪

